



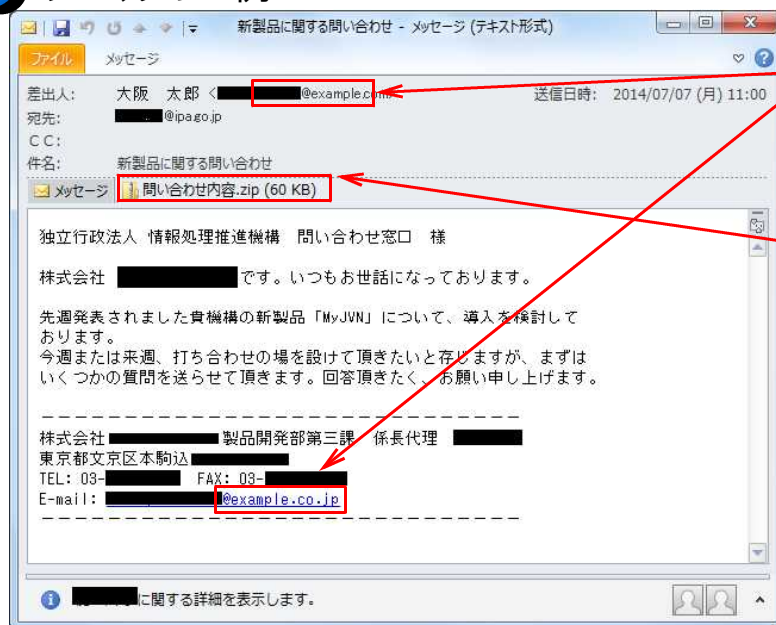
サイバー犯罪対策通信

大阪府警察本部サイバー犯罪対策課

標的型メール攻撃に注意！

重要情報を窃取することを目的に、メールの添付ファイルや悪意あるウェブサイトに誘導し、P C等をウイルスに感染させる**標的型メール**に注意！

メールの一例



Point①

差出人のアドレスに注意！

- ・アドレスが一致していない
- ・差出人名を安易に信用しない

Point②

添付ファイルに注意！

- ・不用意に開かない

Point③

不審なリンクに注意！

- ・不審なリンクをクリックしない

具体的な対策

- ・不審なメールが送られてくれば、メールを開かずに削除する
- ・ウイルス対策ソフトやプロバイダが提供する、迷惑メールのフィルタリング機能を利用する
- ・ウイルス対策ソフトのパターンファイルは常に最新のものに更新する

万が一、メールを開いてしまったら

- ・不審なメールを開いてしまった場合は、すぐにLANケーブルを抜く！
→ネットワークから切り離し、電源を切らない。Wi-Fi接続も遮断する。
- ・システム管理者に連絡！
→被害拡大防止のため、会社のルールに沿った対応を！



サイバー犯罪に関する情報提供を受け付けています！
「大阪府警察ホームページ」<https://www.police.pref.osaka.lg.jp/>

出典：独立行政法人情報推進機構セキュリティセンター「情報セキュリティ10大脅威2019」・「標的型攻撃メールの例と見分け方」